

令和四年度  
学校通信  
根石だより

# 虹

令和四年六月七日  
岡崎市立根石小学校



## 言葉（ことば）

教務主任 井上 義規

「言葉」とは、言葉が目に見えない力を持っていることを意味します。発した言葉が何らかの形で現実に影響を与え、良い方向へも悪い方向へも導くという考え方のことです。

「言葉」の語源は、古来日本で使われていた「やまとことば」に由来すると言われていますが、諸説あり、定かではありません。しかし、日本では、古来から、言葉の持つ力が信じられてきたことは確かです。

例えば、「痛い痛い、飛んでいけ」というような「おまじない」の言葉も、言葉への信仰から生まれたものと言われています。また、神社で神主さんがあげられる祝詞（のりと）も、言葉の一種と言えるかもしれません。

言葉が何かを実現するための力を与えたり、反対に理想から遠ざけたりすることがあります。困難に思えることでも、言い続けることで願いが叶ったというエピソードは多くあります。

何か目標を立てるとき、「叶うといいな」と漠然と思っているより、「〇日までに〇〇を達成する」と具体的に言葉にして、何度も唱えたり文字にして壁に貼っておいたりすると、効果が出やすくなると言われています。言葉にすることでより強く目標を意識でき、努力しやすくなるのかもしれないね。

私には、「言葉」に何か特別な力があるかどうか

は分かりませんが、「言葉」は、少なからず人に影響を与えるものだと思います。

優しい言葉を聞けば気持ち穏やかになり、非難や悪口を聞けば、たとえ自分に関係がなかったとしても、嫌な気持ちになることがあると思います。言葉は、良くも悪くも、人間の心理に及ぶものだと思います。

だからこそ、「言葉」の教育は、とても大事なものだと考えます。自分が発する言葉が、どんな意味を持ち、周りにどんな影響を与えるのかを学ばなければ、本当の意味で「言葉」を使いこなすことはできないのではないのでしょうか。

最近、たびたび世間で話題になるSNSによる誹謗中傷も、主に「言葉」によるものです。自分が相手に投げかけた「言葉」が、負の影響を与えるというのを知ってか知らずか、名も名乗らず、姿も見せず、そのような行動をします。

言葉による「いじめ」も同様に、人の心に負の影響を与えます。その影響は、命にさえ害を及ぼすことがあります。

子どもたちは、ときに、「言葉」についての理解の未熟さゆえに、あやまった「言葉」の使い方をしてしまうことがあります。子どもがあやまってしまふのは当然です。だから、あやまりをとがめるのではなく、あやまった使い方をしないようにするため、これからどうしていけばよいかを諭し導くことが、周りの大人の役目だと思っています。

## 5月の根石っ子運動会

### 1・2年生 にこにこ えがおで トライ！トライ！



### 3・4年生 かがやけ！スマイル！オンリーワン！



### 5年生 いざ、舞いおどれ 一天濤快



### 6年生 NEISI ソーラン 2022～新たなる挑戦～



# 根石っ子の生活

にっこり えがおで とらいいとらいい!

## 一年竹組 坂口 碧士

ぼくは、うんどうかいのまえのひにだんすの「うえーぶをがんばる」ともくひようをきめました。ほんばんはおおきくうえーぶができて、いっしょうけんめいおどることができました。

いえにかえると、おばあちゃんが「あおくん、すごかったね」とほめてくれました。うれしかったです。二ねんせいとうんどうかいもがんばりたいです。

## がんばったうんどう会

### 二年竹組 加藤 晴大

ダンスでは、お父さんとお母さんが見ていてうれしかったです。うたのリズムにあわせておどるのはむずかしかったけれど、たのしかったです。またらい年もがんばりたいです。六年生のソーランぶしは大はくりよかったです。とてもかっこよかったです。ぼくもおどりたいです。

## たのしかったうんどう会

### 風組 杉浦 直弥

かけっこは、とてもきんちようしました。本ばんは一位ではなかったけれど、全力で走ることができまし

た。えんぎでは、ぼくのすきなぼうけんポーズのところが一ばん楽しかったです。五、六年生のえんぎはうごきがそろっていてぼくはまねできるか心ばいんです。来年もがんばります。

## 全力をつくした運動会

### 三年竹組 澤田 結芽

私が運動会でがんばったことは二つあります。一つ目はリレーです。一位はとれませんでした。クラスで決めた目ひよの「全力をつくして勝つぞ」のおかげでがんばることができました。

二つ目はダンスです。見に来てくれたお母さんやお父さんが、え顔になれるようにがんばりました。学校から帰ると、うれしそうな顔で二人とも待っていてくれました。来年もリレーやダンスをがんばりたいと思います。

## 運動会を終えて

### 四年梅組 山本 楓子

運動会で一番うれしかったことは、リレーで一人ぬかすことができたことです。お父さんとお母さんも「速かったね。」と言ってくれました。ダンスでは、練習のときよりうまくおどれたことがうれしかった

です。家に帰ったら、お母さんが「リレーもダンスもよかったよ。」と言ってくれました。その言葉を聞いて、来年の運動会もがんばろうと思いました。

## 全力でおどった一天濤快

### 五年竹組 前津 伶央

ぼくたち五年生は、運動会で「一天濤快」の演技をしました。ぼくは、演技の始め、クラスの最前列に立ちました。そのとき、きんちようで一杯でした。「ドクン、ドクン。」と心ぞうの音がいつもより大きく聞こえました。曲が流れ始めると、練習のときに先生が教えてくれた、手の向きや、うでの高さに気をつけながら全力をつくしておどりました。家でも毎日練習をしてきたので、自然に体がリズムよく動きました。ぼくには、「見ている人に感動をあたえたい。」という目標がありました。みんなもとても気合が入っていました。空を見上げると、太陽がきらきらとかがやき、手びょうしがグラウンドに鳴りひびいていました。最高の演技ができて、とてもいい思い出になりました。



## 最高の運動会

### 六年竹組 川上 來夢

ぼくは運動会を通して、努力すればした分だけ自分が満足できるし、結果にも結びつくということを学びました。

根石ソーランは、覚えることが難しく、本番までに踊れるようになるのかとても不安でした。だけど本番では、間違えることなく完ぺきにできました。一生懸命練習してきました。

リレーでは、結果は三位だったけれど、クラスのみんなの応援をがんばり、ぼくもたくさん応援してもらえて、クラスが団結できました。

小学校最後の運動会でまた少し自分自身が成長することができました。

## <7月の行事予定>

- 6月27日(月) チャレンジテスト、読書集会⑤、委員会
- 7月 4日(月) ~8(金) 1学期末保護者会(個別懇談会) 一斉下校
- 11日(月) クラブ
- 14日(木) 一斉下校
- 15日(金) 大掃除、ワンサポ
- 18日(月) 海の日
- 19日(火) 給食終了
- 20日(水) 終業式